

OWSオーシャンズカップ2026 二次要項

公益財団法人日本水泳連盟
オープンウォータースイミング委員会

■申込状況

参加団体数 65団体
参加選手 延べ総合計152名(男子98名・女子54名)

10km	男子 33名	女子 11名
7.5km	男子 12名	女子 7名
5km	男子 50名	女子 33名
2.5km	男子 3名	女子 3名

■競技について

・本競技会は、「(公財)日本水泳連盟オープンウォータースイミング競技規則」(以下「OWS競技規則」)に則り実施する(一部、ローカルルールを適用する)。

https://aquatics.or.jp/assets/files/pdf/pages/about/rule/r_ows_20250401.pdf

■スケジュール概要

・6月20日(土)

7:00 チーム受付・竿検査 開始(北条海岸にて)
8:00 公式練習 開始
9:00 チーム受付・竿検査・公式練習 終了
13:00 コーチクリニック(安房教育会館にて) ※事前申込制
14:30 チーム受付・竿検査 開始(北条海岸にて)
15:00 公式練習 開始
16:00 チーム受付・竿検査・公式練習 終了
17:00 監督者会議(オンライン Zoom)

・6月21日(日)

4:45 大会可否判断。決定し次第速やかに連盟HP「News お知らせ」欄に掲載する。
5:30 10km・7.5km・5km・2.5km選手 受付開始
10km・7.5km給水コーチ 受付開始
6:00 10km・7.5km・5km・2.5km選手 アップ開始(指定エリアのみ)
6:45 10km・7.5km選手・給水コーチ受付終了
5km・2.5km選手受付中断、アップ終了
7:05 10km・7.5km 選手招集
7:30 10km・7.5km 男子スタート
7:35 10km・7.5km 女子スタート 栈橋許可登録コーチ入場開始
8:00 5km・2.5km選手 受付再開
9:00 5km・2.5km選手 受付終了
10:40 5km、2.5km 選手招集
11:00 5km、2.5km 男子スタート
11:05 5km、2.5km 女子スタート 栈橋入場開始
12:30頃 表彰、閉会式

■前日チーム受付 ※必ずチーム受付を済ませること（代理受付可能）

日時： 6月20日（土）7時00分～9時00分および14時30分～16時00分

場所： 北条海岸 会場内 受付テント

配布物： チームバッグ：プログラム、ADカード、確認資料）

選手用バッグ：プログラム、ADカード、ナンバリング、健康チェックシート、キャップ※、配布資料等）

※キャップは7.5 km、2.5 km選手のみ。競技終了後、返却すること。

■ADカードの写真について

本大会は、写真付きADカードを使用する。※管理者・クラブ関係者・応援ADは写真不要

■入場ゲート

- ・必ず入場ゲートを通して会場へ入退場すること。
- ・ADカードに顔写真がない場合は、入場を断る場合がある。（管理者、クラブ関係者、応援ADをのぞく）

■公式練習

日時： 6月20日（土） 8時00分～ 9時00分

15時00分～16時00分

- ・公式練習の前にチーム受付を済ませ、必ずADカード持参のうえ「入退水」のチェックを受けること。
- ・公式練習の際は、競技コース全体を開放しコースを一周する時はライフセーバーが囲む中での移動とする。（但し、コース準備の進捗状況、気象状況等によっては、開放するエリアを限定、制限することがある）
- ・コース周回泳は時計回りとし、逆泳は禁止とする。

なお、午前中の公式練習においてはラップゲート（給水栈橋先端付近）、フィニッシュエリア、給水エリアは設営中につき、設営状況によっては使用できない場合もある。午後については、給水エリアの使用できない。

■6月20日（土）の給水エリア利用方法

- ・20日（土）の給水エリアに入場制限は設けない。但し、一般見学者の栈橋への立入りは禁止とする。
- ・練習コースは、当日ライフセーバーの誘導・指示に従うこと。
- ・コース周回泳は時計回りとし、逆泳は禁止とする。
- ・給水エリア利用の際は安全に留意すること。
- ・給水エリアで使用する給水竿はOWS競技規則に則ること。
- ・給水で利用した飲み物容器（ペットボトル）等は必ず持ち帰ること。
- ・この日の給水エリアは設営中につき、大会当日の仕様とは異なる場合がある。
- ・大会当日、5 km、2.5 km競技での給水はできない。

■監督者会議（Zoom オンライン会議）

日時： 6月20日（土） 17時00分 開始（16:45より入室可能）

- ・本会議はオンライン会議（Zoom）にて実施する。URL、ミーティングID、パスコードは、後日HPに掲載予定の監督者会議資料に掲載する。（6月18日（木）掲載予定）
 - ・監督者会議資料は、各自でHPからダウンロードし、事前に熟読しておくこと。（当日配布は行わない）
- ※なお、オンライン会議アプリ「Zoom」を使用予定の為、予めZoomをインストールしておくこと。

■大会当日 選手・給水コーチ 受付

本大会は、選手個人に事前発行された QR コードの提示がないと、受付ができません。

場 所：北条海岸 会場内 受付テント

日 時：6月21日(日)

5時30分～ 6時45分 10km・7.5km・5km・2.5km 男子・女子 受付

10km・7.5km 給水コーチ受付

8時00分～ 9時00分 5km、2.5km 男子・女子 受付

本競技会では、選手受付時の以下の項目について、従来の紙媒体を使用した確認ではなく、選手個人のスマートフォン等の機器を活用した QR コードでの確認を行います。

・水着、手足の爪、装飾品、ナンバリングシール、ウェアラブル端末（事前申請済みのもの）

なお、健康チェックシートについては、従来通りの方法（紙）にて確認をいたします。

また、受付時に必要な QR コードについては、別途案内をする登録フォームからの個人登録が必要です。

※6月15日(月)、連盟HPに登録フォーム掲載予定

【当日の持ち物】

- ①本人確認（ADカード）
- ②事前に発行された QR コード（携帯画面での表示）
- ③紙媒体の「OWS 健康チェックシート」（※HP からダウンロードすること）

【当日の受付について】

- ①水着・スイムキャップ・ゴーグル、手足の爪、装飾品、ウェアラブル端末の確認を事前発行の QR コードを活用して行う。
- ②ナンバリングはナンバリングシールを用いて行う。
受付前に各自事前に貼付すること
- ③トランスポンダーを1選手につき2つ配布する。選手招集までに両腕に着用すること。
ビニールテープを使用する場合は各自で用意のこと。
- ④水着チェックの際は、着用でも持参でも構わない。World Aquatics(旧 FINA)が見えるように提示すること。
- ⑤手足の爪の手入れをし、装飾品（ジュエリー類）を取り外してから選手受付をおこなうこと。
- ⑥ウェットスーツ着用の場合は、係員の指示に従うこと。

■入場ゲート

- ・必ず入場ゲートを通過して会場へ入退場すること。
- ・ADカードに顔写真がない場合は、入場を断る場合がある。（管理者・クラブ関係者・応援ADを除く）

■大会当日 ウォームアップ

日 時：6月21日(日)

6時00分～6時45分（6時45分退水）

10km・7.5km・5km・2.5km 出場選手

場 所：当日指定エリア

■給水コーチ（10km・7.5km）の栈橋入場許可登録及び給水竿検査

日 時：6月20日（土） 7時00分～ 9時00分 北条海岸 会場内 受付テント
14時30分～16時00分 北条海岸 会場内 受付テント
6月21日（日） 5時30分～ 6時45分 北条海岸 会場内 受付テント

- ・給水竿が不合格となり、再検査を命ずる場合もある為、なるべく前日（20日（土））の竿検査を推奨する。
- ・栈橋入場許可登録（ADカードへ栈橋入場許可のシール貼付を予定）
- ・給水竿検査（合格竿には検査済証シールを貼付）
- ・給水竿（フィーディングポール）は5m以内とし、その先端にはロープやワイヤーが垂れさがってはいならず、30cm×20cm以内のチーム旗のみ装着することが許される。（OWS5.13）
- ・給水竿のチーム旗は布製とし、ラミネートされた掲示類は認めない。

■給水エリア入場方法および注意

- ・給水栈橋は、スタート前には入場できない。
- ・10km・7.5km競技においては、ADカードに栈橋許可のシール貼付された登録済みコーチ以外の選手関係者は、栈橋に入場できない。
- ・10km・7.5km競技スタート前、コーチは栈橋入口にて男女別の選手ナンバー順で待機する。
- ・10km・7.5km競技女子スタート後、登録済みコーチのみが給水エリアへの入場が可能となる。
- ・5km、2.5km競技においては、女子スタート後、栈橋への入場が可能となる。
- ・入場は、男女2列同時の選手ナンバー順とする。各列の先頭は係に呼ばれたら指示に従って同時に入場する。
- ・給水およびコーチングは、指定された給水エリアで行う。
- ・給水竿は、今大会の検査済証シールを貼付したものを使用すること。
- ・給水エリアでコーチに違反行為があった場合、当該コーチではなく、競技者本人にイエローカード、または、レッドカードの処分が課せられる。
- ・給水エリア内での撮影行為は禁止とする。
- ・給水エリアから物（食べ物を含む）を投げてはならない。
- ・選手は給水竿か手渡して物を受け取らなければならない。ただし、選手と給水コーチは同時に物に触れてはいけない。
- ・コーチが他の選手の妨害をするなどの行為があった場合は競技者本人へイエローカードが出される。
- ・指定エリア内であればどこで給水を行っても良いが、同じ場所に居座る（占有する）ことを禁止する。
- ・担当選手の給水・コーチングを終えたら一旦後列に下がり、他のコーチと譲り合って利用すること。
- ・給水竿は前列に置いたままで良いが、保冷バック等は給水エリア後方に置くこと。
- ・海上に浮遊するコップ等のゴミは、タモ綱等により責任を持って回収し、各自で処分する。
- ・給水エリア最後方は通行できるように空けておくこと。
- ・競技終了後は、飲み物容器やゴミ等は必ず持ち帰ること。
- ・給水エリア内では選手への節度ある声掛けは可とするが、競技者・他コーチに配慮するものとする。
- ・いずれの競技においても栈橋にてホイッスル、メガホン等の拡声機材は使えない。

■選手招集

- ・選手招集の際は、ADカード、前日配布の選手バッグ（選手個人袋）を持参すること。
- ・トランスポンダーを両腕に装着してくること。
- ・審判長からの最終ブリーフィング後、選手コールが始まったら、競技役員の指示に従いビーチ待機位置へ移動する。
- ・ビーチ入口「選手ADボックス」にADカードを入れてビーチ待機位置へ移動する。
- ・サンダルやセーム等の荷物をビーチ待機位置まで持っていく者は、選手個人袋もビーチまで持参する。
- ・サンダルやセーム等全ての個人手荷物を選手個人袋に入れる。

- ・選手個人袋はフィニッシュ後に招集テントにて回収する。
- ・選手個人袋に入れずにビーチに残された荷物は全て処分し、選手には返さない。

■スタート

- ・スタートラインは、水面に張られたロープにより示される。
- ・選手はスタートライン（ロープ）の前に位置し、後ろ手（片手）でロープを握り、フローティングで待機する。
- ・審判長のホイッスルの後、スターターのホーン（＝フラッグの振り下ろし）によりスタートする。

■ラップゲート

- ・給水栈橋付近にラップゲートを設置する。
- ・選手はスタート時を除き、周回毎に必ずラップゲート内を通過しなければならない。

■フィニッシュおよび途中退水

- ・フィニッシュゲートのタッチ板にタッチした時点でフィニッシュとする。（確実にタッチすること。）
- ・タッチ板にタッチしなかった場合は、フィニッシュと認められない。
- ・フィニッシュした選手は必ずトランスポンダーを返却しなくてはならない。
- ・レース途中でトランスポンダーを紛失しても左右どちらかに1個のトランスポンダーが装着されていればフィニッシュと認める。トランスポンダー2個紛失の場合はフィニッシュと認めない。
- ・競技途中で退水（リタイア）をした場合は、必ず救護テントにて、医師の診察を受けること。
また、ADカードを持った競技役員が来るまで救護テントで待機し、トランスポンダーと引き換えにADカードを受け取ること。

■表彰

オーシャンズカップ 10 km・7.5 km・5 km・2.5 km

- ・男女とも1位～3位入賞者に賞状を授与し表彰する。4位～8位入賞者に賞状を授与する。
- ・「中学」「高校」及び「大学」の男女とも1位～3位入賞者に賞状を授与し表彰する（フォトセッションを予定）。なお、「大学」に男女には4位～8位入賞者に賞状を授与する（OWSカレッジカップ2026）。

■棄権・給水コーチ変更届について

- ・オンラインで受け付ける。以下のフォームより申請をすること。

<https://form.run/@ows-cmte-japan-0c2026>

（※代表選考辞退届は所定の用紙にて提出すること）

■選手ナンバーの抽選と発表

- ・5月19日（火）に機械式自動抽選により決定済みであり、大会ページ内に掲載済みであるので、確認すること。

■荒天時の対応

- ・天候状況により、公式練習日（6月20日（土））に開催日の変更することを含め、競技時間・距離・コースを変更して行うことがある。開催日の変更については、6月18日（木）に決定し、決定後速やかに（公財）日本水泳連盟ホームページ内OWSの「NEWS お知らせ」欄ならびに公式LINEにて通知する。

なお、6月20日（土）に競技を実施する場合のスケジュール概要（予定）は以下の通りである。

6月19日（金）

17:00 監督者会議（オンライン Zoom）

6月20日(土)

6:30 大会可否判断。決定し次第速やかに連盟HP「News お知らせ」欄に掲載する。

7:30 チーム受付開始

10km・7.5km・5km・2.5km選手 受付開始

10km・7.5km 給水コーチ 受付開始

8:00 10km・7.5km・5km・2.5km選手 アップ開始(指定エリアのみ)

8:50 10km・7.5km・5km・2.5km選手 選手受付終了

10km・7.5km・5km・2.5km選手 アップ終了

10km・7.5km 給水コーチ 受付終了

9:05 10km・7.5km・5km・2.5km 選手招集

9:30 10km・7.5km・5km・2.5km 男子スタート

9:35 10km・7.5km・5km・2.5km 女子スタート

栈橋許可登録コーチ入場開始

12:30頃 表彰、閉会式

- ・競技実施の可否および競技方法の変更等については、6月21日(日)朝4時45分に決定し、決定後速やかに(公財)日本水泳連盟ホームページ内OWSの「NEWS お知らせ」欄ならびに公式LINEにて通知する。
なお、6月20日(土)に競技を行う場合は、同日6時30分に決定し、決定後速やかに(公財)日本水泳連盟ホームページ内OWSの「NEWS お知らせ」欄ならびに公式LINEにて通知する。
- ・上記以前に開催が難しいと判断した場合も、同じく「NEWS お知らせ」欄ならびに公式LINEにて通知する。

■その他

(1) OWS競技の水着

- ・(公財)日本水泳連盟「競泳競技会において着用又は携行することができる水泳用品、用具のロゴマーク等についての取扱規定」に準ずる。この基準はスイムキャップやゴーグルにも適用されるので、受付時に検査を受けること。

https://aquatics.or.jp/assets/files/pdf/pages/about/rule/r_k16_20260401.pdf

(2) 安全について

- ・(公財)日本水泳連盟「OWS競技に関する安全対策ガイドライン」に則り実施する。
https://aquatics.or.jp/assets/files/pdf/pages/about/index/g_03.pdf
- ・(公財)日本ライフセービング協会から派遣されたライフセーバーが海上でガードする。
- ・棄権の場合は、大会本部に申し出ること。
- ・途中棄権の場合は、ライフセーバーに申し出てその指示に従うこと。
- ・緊急時には競技役員、係員の指示に従い避難すること。
- ・競技中、伴漕するライフセーバーに選手を先導する役割はない。なお、明らかなコースアウトと判断された場合には“善意の第三者”として方向修正等のアドバイスを行うことがある。

- (3) 本大会は、上訴審判団を設置する。競技に対して抗議する場合は、競技終了後30分以内に大会本部の抗議書に必要事項を記入し、抗議申請料50,000円とともに大会本部に提出すること。抗議内容が認められた場合は、抗議申請料を返金する。

- (4) 本大会は、JADAによるドーピング検査対象となる。

- (5) マッサージエリアは会場内の指定した場所とする。

- (6) 本大会中は、館山旅館の屋外シャワー（温水）を利用する事ができる。
ただし、館内トイレの利用はできない。海岸沿いの公衆トイレを利用すること。
- (7) ウェットスーツ着用規定は「OWS競技規則」の通りとする。水温の参考値として、大会一週間前からの現地測定水温を、随時（公財）日本水泳連盟ホームページ内OWSの「NEWS お知らせ」欄にて通知する。
- (8) コーチクリニックを6月20日（土）に開催する。
事前申込制。詳細は以下を確認すること。
https://aquatics.or.jp/fwp/wp-content/uploads/2026/06/OWS_コーチクリニック要項_260603.pdf
- (9) 大会期間中、会場内・外にて、日本水泳連盟および大会協賛社による映像作品等の制作を目的として、ビデオ撮影を行う。
- (10) 大会期間中、アンチ・ドーピング委員会による、薬の相談ブースを設置する。

以上

連絡事項

その他資料は、整い次第、公開いたしますので、引き続きホームページを確認してください。